



2010 年 9 月 7 日

ビー・エム・ダブリュー株式会社

ソフトバンクモバイル株式会社

輸入車業界初、公衆無線 LAN サービス「ソフトバンク Wi-Fi スポット」 BMW および MINI 正規ディーラーに導入

ビー・エム・ダブリュー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長: ローランド・クルーガー)と、ソフトバンクモバイル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO: 孫 正義)は、ソフトバンクテレコム株式会社の協力のもと、ソフトバンクモバイルの公衆無線 LAN サービス「ソフトバンク Wi-Fi スポット」を、輸入車業界で初めて正規ディーラー全店舗に導入することが決定した。MINI 正規ディーラーは 2010 年 10 月末までに、BMW 正規ディーラーは今後順次導入する予定である。

「ソフトバンク Wi-Fi スポット」を導入することで、iPhone や iPad、ケータイ Wi-Fi 対応機種をお持ちのお客さまはディーラー店舗内において無線 LAN のアクセスポイントに接続し、インターネットを楽しむことができる。これにより、BMW および MINI の店舗におけるサービスの質をより向上させ、お客さまの満足度を上げることを目指す。

なお、2010 年 5 月に MINI の日本国内 100 店舗目としてオープンした MINI GINZA(ミニ・ギンザ)では、オープン当初より Wi-Fi を導入している。

<「ソフトバンクWi-Fiスポット」とは>

JRの主要駅や空港、カフェなどを中心に全国で利用できる、ソフトバンクモバイルが提供する公衆無線LANサービスです。iPhoneやiPad、ケータイWi-Fi対応機種で、簡単な設定を行うだけで、Wi-Fiを利用した高速通信が可能です。

※一部店舗では回線環境によりご利用できない可能性があります。

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

ビー・エム・ダブリュー株式会社 広報室:03-6259-8025(企業広報)

ソフトバンクモバイル株式会社 広報部:03-6889-2301